

令和 4 年度

事業報告書

熊本県葦北郡津奈木町大字小津奈木 2123 番地

社会福祉法人 津奈木町社会福祉協議会

目 次

1. 法人運営事業	1
2. 地域福祉活動事業の推進	3
3. ボランティア活動の推進	4
4. 共同募金運動の推進協力	7
5. 福祉団体の活動支援	7
6. 調査等の活動支援	7
7. 広報、啓発活動の推進	8
8. 低所得者対策事業	8
9. 法人後見事業の実施	8
10. 地域福祉権利擁護事業	9
11. 生活困窮者等自立相談支援事業	10
12. 水俣・芦北地域の見守り活動等支援事業	11
13. 水俣病発生地域リハビリテーション 強化等支援事業	15
14. 地域支え合いセンター事業	21
15. 訪問介護事業	25
16. 津奈木町地域包括支援センター事業	27
17. 転倒骨折予防事業	41

令和 4 年 度 事 業 報 告 書

1. 法人運営事業

(1)理事会

期 日 令和 4 年 6 月 8 日 (水)

場 所 津奈木町役場 3 階会議室

参加者 8 名 理事 6 名 監事 2 名

議 題

議案第 1 号 令和 3 年度社会福祉法人津奈木町社会福祉協議会事業報告について

議案第 2 号 令和 3 年度社会福祉法人津奈木町社会福祉協議会決算報告について

議案第 3 号 定時評議員会の招集について

期 日 令和 4 年 12 月 15 日 (木)

場 所 津奈木町社会福祉協議会 2 階会議室

参加者 8 名 理事 6 名 監事 2 名

議 題

議案第 1 号 令和 4 年度社会福祉法人津奈木町社会福祉協議会第 1 次補正予算について

議案第 2 号 社会福祉法人津奈木町社会福祉協議会職員（行政職）給与・退職手当規程の一部改正について

議案第 3 号 定時評議員会の招集について

期 日 令和 5 年 3 月 17 日 (金)

場 所 津奈木町役場 3 階会議室

参加者 8 名 理事 6 名 監事 2 名

議 題

議案第 1 号 令和 4 年度社会福祉法人津奈木町社会福祉協議会第 2 次補正予算について

議案第 2 号 令和 5 年度社会福祉法人津奈木町社会福祉協議会基本方針及び事業計画について

議案第 3 号 令和 5 年度社会福祉法人津奈木町社会福祉協議会会計予算について

議案第 4 号 社会福祉法人津奈木町社会福祉協議会職員（行政職）給与・退職手当規程の一部改正について

議案第 5 号 社会福祉法人津奈木町社会福祉協議会嘱託職員等就業規則の一部改正について

議案第 6 号 定時評議員会の招集について

(2) 評議員会

期 日 令和4年6月23日(木)
場 所 津奈木町役場 3階会議室
参加者 9名 評議員 8名 監事 1名
議 題

- 議案第1号 令和3年度社会福祉法人津奈木町社会福祉協議会事業報告について
議案第2号 令和3年度社会福祉法人津奈木町社会福祉協議会決算報告について

期 日 令和4年12月23日(金)
場 所 津奈木町役場 3階会議室
参加者 8名 評議員 8名
議 題

- 議案第1号 令和4年度社会福祉法人津奈木町社会福祉協議会第1次補正予算について
議案第2号 社会福祉法人津奈木町社会福祉協議会職員(行政職)給与・退職手当規程の一部改正について

期 日 令和5年3月27日(月)
場 所 津奈木町役場 3階会議室
参加者 7名 評議員 7名
議 題

- 議案第1号 令和4年度社会福祉法人津奈木町社会福祉協議会第2次補正予算について
議案第2号 令和5年度社会福祉法人津奈木町社会福祉協議会基本方針及び事業計画について
議案第3号 令和5年度社会福祉法人津奈木町社会福祉協議会会計予算について
議案第4号 社会福祉法人津奈木町社会福祉協議会職員(行政職)給与・退職手当規程の一部改正について
議案第5号 社会福祉法人津奈木町社会福祉協議会嘱託職員等就業規則の一部改正について

(3) 監 査

期 日 令和4年5月25日(水)
場 所 農業就業改善センター
参加者 監事 2名
内 容 令和4年度事業報告及び決算監査について

2. 地域福祉活動事業の推進

(1) 地域福祉推進事業

地域の福祉活動を推進するため、自治会を地区社会福祉協議会として位置づけ町内の福祉推進の拠点づくりをした。

(2) 小地域見守りネットワーク

令和4年度 実施地区 (5/22地区) ※令和3年度 (8/22地区)

桜戸地区、町中地区、新川地区、古川地区、福浦地区

※各地区、年3回の情報交換会の開催

内容については、一人暮らしの状況報告、障がい者の状況確認。

見守り活動報告、連絡網の整備、見守者確認。

(3) 地域交流事業

令和4年度 実施地区 (22/22地区)

竹中地区、染竹地区、浜崎地区、桜戸地区、町中地区

新川地区、古川地区、大泊地区、中尾地区、古中尾地区

倉谷地区、内野地区、上下門地区、川内地区、福浦地区、

平国上地区、平国下地区、日当地区、日添地区、小津奈木

地区、丸岡地区、辻地区

(4) 津奈木町あんしん見守りネットワーク事業

内容 見守りコールセンター 日中・夜間の電話対応

(5) 福祉スポーツ大会の開催

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

(6) 高齢者支援事業（身体障害者対策事業）

紙おむつ給付事業 12名 ※令和3年度12名

(7) 福祉用具貸与事業

貸付実績 車椅子 延10名 ※令和3年度延10名

(8) 行路人旅費貸付事業 3名 ※令和3年度6名

- (9) 初盆回向 43世帯 ※令和3年度57世帯
- (10) 赤十字講習会
- 日 時 令和5年2月1日
- 内 容 健康生活支援講習（災害時高齢者生活支援講習）
- 参加者 40名
- ※津奈木町婦人会と共同開催
- (11) ひとり親事業（母子父子家庭1日バス旅行）
- 日 時 令和5年3月19日
- 場 所 熊本城周辺
- 参加者 4世帯

3. ボランティア活動の推進

- (1) ボランティア協力校 (2校、2園)
津奈木小学校、津奈木中学校、津奈木幼稚園、
津奈木保育園
- (2) 中学校ワークキャンプ事業
※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
- (3) 津奈木町ボランティア連絡協議会主催による三ツ島海水浴場クリーン作戦
日 時 令和4年9月23日
参加者 50名
- (4) ふれあい祭りへの協力
日 時 令和4年11月12日・13日
内 容 輪投げゲーム
募金額 34,028円
- (5) お便り運動
日 時 令和4年12月中(年賀)
対象者 295名
- (6) 手をつなぐ育成会クリーン作戦
※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
- (7) 生活支援ボランティア(おたすけたい)事業

①生活支援ボランティア養成講座

講座	日 時	場 所	内 容
第 1 回	11 月 30 日 (水) 13 時 30 分～ 15 時 45 分	改善センター 集会場	①講演：「ボランティア活動の意義」 熊本県社会福祉協議会 ボランティアセンター所長 桂 誠一氏 ②講演： 「実際の支援対象者と活動内容について」 津奈木町地域包括支援センター 山下耕二 受講者数：18 名

②生活支援ボランティア登録者数

総数 35 名(令和 5 年度新規登録:11 名)

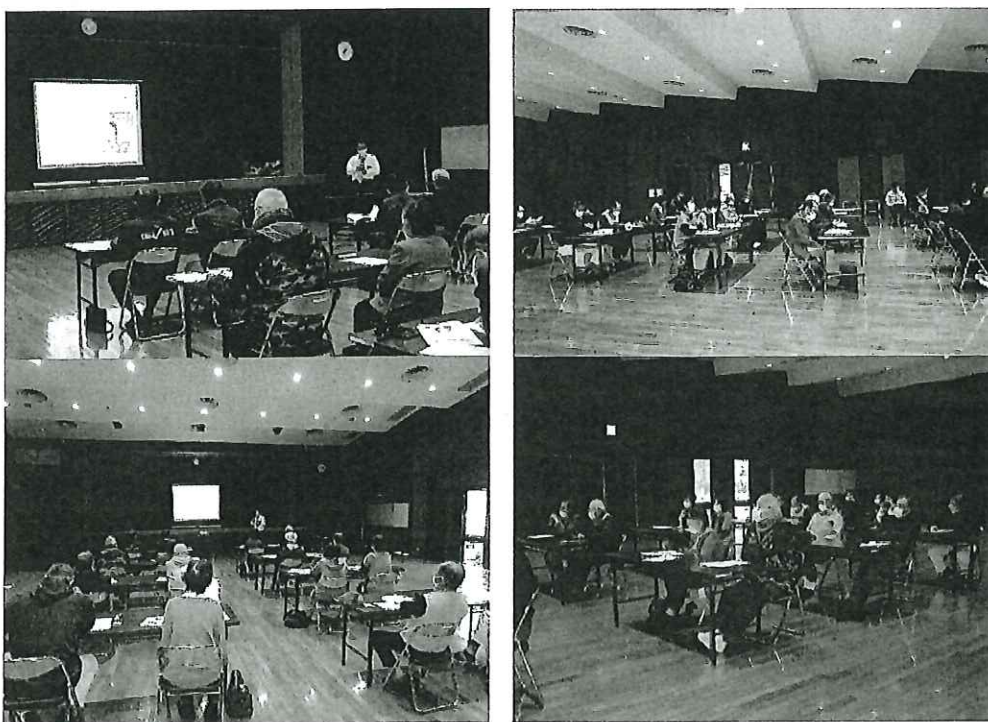
③生活支援ボランティア活動件数とボランティア人数

	活動件数	ボランティア活動人数	地区等
4 月	2	2	小津奈木、平国下
5 月	0	0	
6 月	0	0	
7 月	0	0	
8 月	1	2	浜崎
9 月	5	1	古中尾
10 月	5	2	古中尾、大泊
11 月	7	2	古中尾、平国下
12 月	4	1	古中尾
1 月	7	1	古中尾
2 月	5	1	古中尾
3 月	3	1	古中尾
合計	39 件	13 名	

④サービス提供内容

	日常ごみ出し	資源ごみ出し	買物代行	軽易な庭仕事	合計
4月	1	0	1	0	2
5月	0	0	0	0	0
6月	0	0	0	0	0
7月	0	0	0	0	0
8月	0	0	0	1	1
9月	4	1	0	0	5
10月	4	0	0	1	5
11月	5	1	0	1	7
12月	4	0	0	0	4
1月	6	0	1	0	7
2月	3	2	0	0	5
3月	3	0	0	0	3
合計	30	4	2	3	39

生活支援ボランティア養成講座の様子



4. 共同募金運動の推進協力 赤い羽根運動月間 10 月 1 日～（3 ヶ月間）

（1）赤い羽根「災害ボランティア・NPO 活動サポート募金・九州」

日 時 令和 4 年 4 月 23 日

内 容 平国地区グランドゴルフ大会

参加者 35 名

（2）津奈木保育園、精神障がい者家族会、社協職員による街頭募金

日 時 令和 4 年 10 月 4 日 11 時～11 時 30 分まで

参加者 約 34 名（年長園児含む）

（3）歳末たすけあい運動事業 歳末義援金募集期間 12 月 1 日～（1 ヶ月間）

①歳末義援金の配布 3名

②お節料理配布事業

日 時 令和4年12月31日

対象者 197名

（1人暮らし75歳以上、80歳以上高齢者世帯）

5. 福祉団体の活動支援

- ・ 津奈木町老人クラブ連合会
- ・ 津奈木町民生委員児童委員協議会
- ・ 津奈木町精神障害者家族会
- ・ 津奈木町連合婦人会
- ・ 葦北郡老人クラブ連合会
- ・ 配分金事業（共同募金、日赤事業）

6. 調査等の推進

- ・ 1 人暮らし高齢者調査
- ・ 高齢者世帯（65歳以上）調査
- ・ 緊急連絡カード調査（高齢者等）
- ・ 母子父子家庭調査（中学生以下）
- ・ 災害時要援護者調査（行政）

7. 広報、啓発活動の推進

- (1) 社協だより第60号・61号の発行（令和5年3月31日）
- (2) ホームページによる発信

8. 低所得者対策事業

- (1) 令和4年度生活福祉資金貸付受付件数 0件
長期滞留債権 1件
- (2) コロナ特例貸付 貸付件数 25件 ※令和4年9月末で終了
- (3) 福祉金庫貸付事業（町社協分）
 - 令和4年度貸付実績額 60,000円 借受人 延2名
 - 貸付残額 362,000円（前年度滞納額も含む）

滞納者への通知の実施 令和4年5月8日

9. 法人後見事業の実施

- (1) 権利擁護センター検討会への出席
- (2) 法人後見受任件数 1件 ※令和4年6月受任

類型	後見	保佐	補助	合計
認知症	1	0	0	1
知的	0	0	0	0
精神	0	0	0	0
合計	1	0	0	1

○後見等事務終了報告、相続人への財産引継ぎ連絡調整事務等

10. 地域福祉権利擁護事業

1. 地域福祉権利擁護事業利用者数

月	新規契約者	解約者	認知症高齢者		知的障害者		精神障害者		その他		合計	
			実人数	延べ	実人数	延べ	実人数	延べ	実人数	延べ	実人数	延べ
4月	0	0	2	13	1	6	0	0	0	0	3	19
5月	0	1	1	12	1	4	0	0	0	0	2	16
6月	0	0	1	4	1	9	0	0	0	0	2	13
7月	1	0	2	4	1	5	0	0	0	2	3	11
8月	0	0	2	6	1	5	0	0	0	2	3	13
9月	2	0	4	10	1	3	0	0	0	0	5	13
10月	0	2	3	18	0	0	0	0	0	0	3	18
11月	0	0	3	20	0	0	0	0	0	0	3	20
12月	0	0	3	20	0	0	0	0	0	0	3	20
1月	1	0	4	19	0	0	0	0	0	0	4	19
2月	0	0	4	25	0	0	0	0	0	0	4	25
3月	0	0	4	16	0	0	0	0	0	0	4	16
合計	4	3	33	167	6	32	0	0	0	4	39	203

2. 訪問回数

	認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	その他	合計
4月	13	6	0	0	19
5月	12	4	0	0	16
6月	4	9	0	0	13
7月	4	5	0	2	11
8月	6	5	0	2	13
9月	10	3	0	0	13
10月	18	0	0	0	18
11月	20	0	0	0	20
12月	20	0	0	0	20
1月	19	0	0	0	19
2月	25	0	0	0	25
3月	16	0	0	0	16
合計	167	32	0	4	203

3. 研修・会議

4/28	利用者ケア会議 ニチイデイサービスの代理申込書類作成等（利用者、CM徳尾さん、ニチイ、五島）
5/2	利用者芦北町養護老人ホーム有隣への入所のための面談（有隣スタッフ3名、津奈木町役場、CM徳尾さん、五島）
8/23	令和4年度 地域福祉権利擁護事業担当職員研修会（福山、五島）

11. 生活困窮者等自立相談支援事業

総合相談窓口実績

1. 相談対応及び支援件数

月	新規	性別		相談支援件数（新規含む）				延べ件数 合計
		男性	女性	来所	電話	訪問	その他	
4月	1	1	0	1	2	1	0	4
5月	0	0	0	3	7	2	0	12
6月	0	0	0	6	7	3	1(ケース会議)	17
7月	1	1	0	4	6	1	1(同行)	12
8月	1	1	0	5	2	1	0	8
9月	0	0	0	6	8	1	3(同行)	18
10月	1	0	1	3	6	0	0	9
11月	3	1	2	4	5	6	1(協議)	16
12月	2	1	1	0	4	6	1(会議)	11
1月	0	0	0	2	3	4	0	9
2月	1	1	0	5	2	5	1(協議)	13
3月	2	1	1	3	2	3	1(会議)	9
合計	12	7	5	42	54	33	9	138

2. 新規相談者の年齢別内訳

	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	計
男性	0	0	1	1	0	2	3	7
女性	1	0	0	2	0	0	2	5

3. 新規相談者の相談経路

	本人	家族	知人	民生委員	関係機関	その他	計
実人数	9	0	0	0	2	1	12

(役場) (郵便局)

4. 新規相談内容内訳（複数回答あり）

病気・障害	1	住まい	0	収入・生活費	6	家賃・ローン	2
税・公共料金	0	債務	1	仕事探し・就職	1	仕事上の不安	0
地域との関係	0	家族関係	0	子育て	0	介護	0
ひきこもり	1	DV・虐待	0	食べものがない	2	その他	0

5. 対応結果

	情報提供・相談	自立相談支援機関による相談 （プラン策定）	多制度・他機関等 へのつなぎ
実人数	5	1 (住居確保給付金受給のため)	6

権利擁護 (2) 包括支援 (1)

(令和5年3月現在)

福祉事務所 (2) 派出所 (1)

12. 水俣・芦北地域の見守り活動等支援事業

① 業務の目的・内容

誰もが安心して住み慣れた地域で暮らせるためには、不安感や孤立化（死）を防止するような地域住民同士が相互に見守り支え合う仕組みづくりが必要となっている。

特に水俣・芦北地域においては、県内でも高齢化が進んでいる圏域であり、要介護認定率も最も高い圏域であることに加え、水俣病被害等に対する偏見や差別等により、胎児性患者等を含むや障がい者や要介護高齢者等地域から孤立していることも少なくないと思われる。

また、近年全国的に多発する台風、大雨・地震等の大規模災害に対し、自助・共助の重要性として、普段からの住民どうしの支え合い活動・見守り活動の必要性が再確認されたところである。

本事業の取組みにより、小地域ネットワーク活動を推進し、地域住民が自ら見守り支え合う仕組みづくりの再構築と津奈木町全体への見守りの周知をめざしてこの事業を実施した。

② 業務の実施内容

地域福祉コーディネーターを2名配置し、各地域の実情に合わせた小地域ネットワーク活動の推進するために必要な事業を行った。

【事業内容】

- ① 5地区1団体において地域座談会等を開催（年7回）しました。地域住民を対象に、ビデオや講義、グループワーク等の研修を行う事により、見守り支え合う活動の重要性を理解した協力者を育成した。関係機関等との日程や内容説明、地域住民への呼びかけ依頼等の調整を行った。
- ② 地域ニーズの把握（地域包括支援センター、行政、民生委員等へ橋渡し）※地域で見守り支え合う活動の協力者（地域住民、ボランティア、民生委員、町内会）などを確保した。（福祉調査会議7回）
- ③ 協力者リストの作成（8地区 小津奈木 大泊 日当 新川 福浦 浜崎 日添 桜戸）99名
- ④ 協力者の資質向上を図る研修会等の開催（年1回）

⑤ ふれあいいきいきサロン活動代表者との調整

(町中 3 回 新川 3 回 日当 2 回 平国上 2 回 平国下 2 回 染竹 2 回
浜崎 2 回 大泊 2 回 中尾 2 回 古中尾 2 回 桜戸 2 回 日添 2 回
内野 1 回 小津奈木 1 回 福浦 1 回 上下門 1 回)

⑥ サロン未実施の地域に対する町内会長への働きかけ

(上下門 5 回 古川 2 回 丸岡 2 回 平国上 1 回 平国下 1 回 倉谷 1 回
川内 1 回 竹中 1 回)

⑦ 見守り活動に関する行政、民生委員、警察署等のネットワーク化

(個別ケース 28 ケースを作成)

⑧ 小津奈木地区、日当地区、大泊地区、浜崎地区、新川地区、福浦地区、
日添地区、桜戸地区が見守りボランティアに取り組んでいる。

⑨ ボランティアネットワークの構築

生活支援ボランティアは、竹中地区 桜戸地区 新川地区が取り組んでいる。

水俣・芦北地域の見守り活動等支援事業実績

区 分	地区（対象）	期 日	参加者	場 所	備 考
座談会	上下門	令和 4 年 6 月 6 日	4 名	上下門公民館	
座談会	上下門	令和 4 年 9 月 2 日	7 名	上下門公民館	
座談会	日 添	令和 4 年 12 月 1 日	4 名	赤崎 漁村センター	
座談会	染竹 福浦 日添 平国上 平国下 浜崎 大泊 新川 日当 町中 古中尾 小津奈木	令和 4 年 12 月 6 日	20 名	改善センター 集会場	
座談会	倉 谷	令和 4 年 1 月 26 日	3 名	倉谷公民館	
座談会	町 中	令和 5 年 2 月 16 日	3 名	町中公民館	
座談会	竹 中	令和 5 年 2 月 16 日	4 名	竹中公民館	
研修会	地域福祉活動	令和 4 年 12 月 6 日	20 名	改善センター 集会場	
その他	各区長との調整	通年	49 回		
その他	各地区行事	通年	34 回		サロン行事含む
その他	研修会 他	通年	2 回		地域福祉フォーラム 指導者研修会 等

実施回数 93回

参加者人数（座談会）45名

令和4年度地域の見守り活動支援事業 活動実績

	見守り支援事業	回 数	参加人数	備 考
竹 中	ボランティア	3	106	施設草払い等
	防災	1	3	防災用長靴等
染 竹	開放	19	342	毎週金曜日百歳体操、(1回平均16人~18人参加)
	サロン グラウンドゴルフ	18	277	
	サロン カラオケ	20	120	
浜 崎	開放	21	372	
	サロン ひまわり会	15	73	
	老友サロン	16	111	
	見守り	4	17	
桜 戸	開放	10	95	
	見守り	14	162	見守り会議3回
	ボランティア	2	15	
	防災	1	7	台風シーズン等に備えての会議
町 中	開放	8	43	
新 川	開放	14	103	
	サロン パッチワーク	25	109	
	見守り	15	89	見守り会議 3回
	ボランティア	22	64	高齢者宅草払い、ゴミ出し等
大 泊	サロン グラウンドゴルフ	86	632	
	見守り	12	124	
中 尾	サロン グラウンドゴルフ	10	81	
古中尾	開放	6	34	
内 野	サロン			今年度休止
上下門	開放	6	40	
福 浦	開放	10	146	
	サロン グラウンドゴルフ	104	762	
	見守り	18	244	見守り会議 6回
	防災	3	36	講話及び研修
平国上・下	開放	9	88	
	サロン グラウンドゴルフ	11	216	大会1回含む
日 当	開放	16	87	
	見守り	13	132	
日 添	サロン カラオケ	26	132	
	見守り	12	180	
小津奈木	開放	19	114	
	見守り	3	28	見守り会議 1回
合 計		592	5,184	見守り会議 13回

個別合計 ★公民館開放 138回 1,464名 ★見守り活動 91回 976名
 ★ボランティア活動 27回 185名 ★防災活動 5回 46名
 ★サロン活動 331回 2,513 名

13. 水俣病発生地域リハビリテーション強化等支援事業

【業務の目的】 集団及び個人プログラムに基づき必要なリハビリテーションの提供と利用者の症状の緩和、介護予防及び日常生活の向上を図る事を目的としている。

対象期間：令和4年4月1日～令和5年3月31日の報告

登録者数 (R4.4.1現在) 67名 → (R5.3.31現在) 67名

内訳 新規利用者 4名 (4/7…1名 1/20…1名 3/8…2名)

再登録者 1名 (4/7)

塾利用辞退者 5名 (4/4…1名 8/4…2名 12/28…2名) 死亡者 0名

※塾利用辞退者については、対象地区外に住所変更、体力の限界、体調不良等で3ヶ月間塾利用が無かった方を含む。

※新規募集については、社協だよりに掲載、チラシの配布（コロナ感染拡大予防の為にポスティングを実施）現利用者からの声掛け、電話での声掛けを実施した。

引き続き新規登録に向けて、こまめな声掛けとチラシ配布を行った。

年間参加人数	令和3年度	627名	年間稼働日数	令和3年度	175日
	令和4年度	741名		令和4年度	227日

【 たっしゅか塾利用について 】

開催日 月曜日～金曜日

開催時間 9時00分～15時00分まで

職員数 3名体制

1日の流れ

午前 ストレッチ・脳トレ・個人プログラムの実施を行っている。

個人プログラムでは6種類のマシンを使い筋肉強化を行い、3種のマッサージ機器で全身のリラクゼーションを行う。

午後 リフレッシュタイムで道具を使って頭や体を動かすゲームやグラウンドゴルフなどのレクリエーションを行っている。

体力測定は、年3回（4月・8月・12月）実施している。

初回と最終時にフィジション測定を行うが、一人一人の筋肉量や体のバランスが分かるので弱い部分を強化するトレーニングの指導が行える。

※毎年2月に県への1年間の取り組みと体力測定データの報告を行っている。

今年度も、昨年と同様にコロナウイルス感染予防の為、報告会は中止となった。

【事業内容】

① 運動機能向上プログラム

- ・レッグプレス（下肢全体の筋肉強化）
- ・ローイング（背中の筋肉強化）
- ・ヒップアブダクション（骨盤の安定・失禁予防）
- ・エアロバイク（持久力強化）
- ・トレッドミルウォーキング（有酸素運動）
- ・レジスタンスチェアー（胸部・上腕・腹部の強化）

② 全身のリラクゼーション

- ・ウォーターベッド型マッサージ機（水圧による全身マッサージ）
- ・メドマフィット（エア圧による下肢全体のマッサージ）
- ・マッサージチェア（疲労回復マッサージ）

③ リラックスリフレッシュタイム

- ・道具を使って体を動かすゲーム（新聞紙・お手玉・ボール・風船等）
- ・グラウンドゴルフ（屋内・屋外）での体力強化
- ・脳トレ（手先を使った指体操・折り紙・塗り絵・コグニサイズ）
- ・口腔体操

④ イベント

- ・七夕製作
- ・ハロウィン製作
- ・クリスマスクラフト製作
- ・節句行事（豆まき）
- ・グラウンドゴルフ大会…レクの一環として横の平国農村公園を使用
5月（五月杯）10月（敬老会杯）12月（クリスマス杯）
の計3回実施

⑤ コクア指導

- ・2ヶ月に1回の健康運動士による運動指導
運動プログラムの提案
- ・6ヶ月に1回の理学療法士による運動指導
 - ① 「フレイル予防の講話」
 - ② 「認知症予防・脳トレについての講話」

⑥ 体力測定・フィジヨン測定（体組成計）

- ・体力測定…年3回 4月・8月・12月実施
- ・フィジヨン測定…年2回 4月・12月実施

2023年度 たっしゅか塾年間月別実績

4月	・ 4/11～4/15 初回体力測定 ・ 4/22～4/28 初回フィジヨン測定 ・ 4/26 コクア 健康運動指導（久米野氏）
5月	・ 5/9～5/13 五月杯室内グラウンドゴルフ大会（各曜日ごと開催） ・ 5/25 熊本県警ひまわり隊（福田氏）・・・「詐欺・交通安全の講話」
6月	・ 6/7 コクア健康運動指導（西田氏）
7月	・ 7/1～7/12 セタ製作 ・ 7/5 台風接近に伴い休塾 ・ 7/19 大雨により平国コミュニティセンター避難所開設に伴い休塾 ・ 7/29 コクアPT指導（松山氏）・・・「歯についての講話」 三者会議
8月	・ 8/1～8/5 中間体力測定 ・ 8/8、9、17、18「歯についての講話」たっしゅか塾スタッフ実施 ・ 8/22 コクア健康運動指導（西田氏）
9月	・ 9/5、9/7～9/9、9/12 敬老杯室内グラウンドゴルフ大会（各曜日ごと開催） ・ 9/6 台風接近に伴い休塾 ・ 9/21 中学生2名職場体験（PM）
10月	・ 10/3～10/7 福浜駐在所鹿釜氏による「交通安全についての講話」 ・ 10/11～10/17 ハロウィンクラフト製作 ・ 10/24 コクア健康運動指導（寺崎氏）
11月	・ 11/14～11/18 爪の健康セミナー（健爪師大嶋氏） ・ 11/24 コクアPT指導（松山氏）・・・「フレイルについての講話」 三者会議 ・ 11/28～11/30 フィジヨン測定
12月	・ 12/1～12/3 フィジヨン測定 ・ 12/5 国水研より視察訪問 ・ 12/5～12/9 体力測定 ・ 12/6、12/7、12/9、12/12「フレイルについての講話」たっしゅか塾スタッフ実施 ・ 12/12～12/16（午前）福浜駐在所鹿釜氏による詐欺についての講話、（午後）クリスマスクラフト製作 ・ 12/16 コクア健康運動指導（青山氏） ・ 12/19～23 クリスマス杯室内グラウンドゴルフ大会 各曜日ごと開催
1月	・ 1/12～たっしゅか塾新規募集のチラシ配布（ポスティング）
2月	・ 2/2 コクア健康運動指導（寺崎氏） ・ 2/16～2/22 ひな祭り製作 ・ 2/28 消防訓練（職員のみ）
3月	・ 3/27～3/31次年度準備の為休塾
	・ ・ ・ コクア運動指導 ・ ・ ・ コクアPT指導（理学療法士）

出席日数簿 (出席延べ人数) 【R4年4月1日～R5年3月31日】

曜日	性別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
月曜日 平国上下福浦	男	16	20	15	4	14	10	15	13	15	10	15	13	160
	女	30	38	25	19	26	22	34	29	24	20	34	18	319
	小計	46	58	40	23	40	32	49	42	39	30	49	31	479
火曜日 福浦平国下	男	9	11	8	3	10	6	8	9	4	7	12	4	91
	女	30	26	36	14	30	24	30	39	22	23	22	12	308
	小計	39	37	44	17	40	30	38	48	26	30	34	16	399
水曜日 平国上下福浦	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	42	32	55	34	35	38	36	39	31	23	31	33	429
	小計	42	32	55	34	35	38	36	39	31	23	31	33	429
木曜日 平国上下	男	19	12	20	15	13	23	18	14	19	13	13	15	194
	女	31	26	37	23	22	34	29	21	30	27	23	27	330
	小計	50	38	57	38	35	57	47	35	49	40	36	42	524
金曜日 平国下	男	18	17	14	15	7	13	13	15	16	14	19	15	176
	女	26	16	23	29	15	23	23	24	24	22	24	23	272
	小計	44	33	37	44	22	36	36	39	40	36	43	38	448
合 計		221	198	233	156	172	193	206	203	185	159	193	160	2279

登録人数に対する参加人数

(R4.4月～R5.3月) R5年3月31日現在

曜日／地区	性別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
月曜日 平国上下福浦地区	男性	登録 5	参加 5	登録 5	参加 5	登録 5	参加 5	登録 5	参加 5	登録 5	参加 4	登録 5	参加 5
	女性	登録 10	参加 10	登録 10	参加 8	登録 10	参加 10	登録 10	参加 10	登録 10	参加 9	登録 10	参加 10
	小計	登録 15	参加 15	登録 15	参加 13	登録 15	参加 14	登録 15	参加 15	登録 15	参加 13	登録 15	参加 15
火曜日 福浦平国下地区	男性	登録 4	参加 3	登録 4	参加 3	登録 3	参加 3	登録 3	参加 2	登録 3	参加 3	登録 3	参加 3
	女性	登録 11	参加 10	登録 11	参加 11	登録 10	参加 9	登録 10	参加 10	登録 10	参加 10	登録 10	参加 9
	小計	登録 15	参加 13	登録 15	参加 14	登録 13	参加 12	登録 13	参加 12	登録 13	参加 13	登録 13	参加 12
水曜日 平国上下福浦地区	男性	登録 0	参加 0	登録 0	参加 0	登録 0	参加 0	登録 0	参加 0	登録 0	参加 0	登録 0	参加 0
	女性	登録 13	参加 11	登録 13	参加 13	登録 13	参加 10	登録 13	参加 11	登録 13	参加 11	登録 12	参加 9
	小計	登録 13	参加 11	登録 13	参加 13	登録 13	参加 10	登録 13	参加 11	登録 13	参加 11	登録 12	参加 9
木曜日 平国上下地区	男性	登録 6	参加 7	登録 6	参加 6	登録 6	参加 6	登録 6	参加 6	登録 6	参加 6	登録 6	参加 5
	女性	登録 9	参加 10	登録 9	参加 8	登録 9	参加 9	登録 9	参加 8	登録 9	参加 8	登録 8	参加 8
	小計	登録 15	参加 17	登録 15	参加 14	登録 15	参加 15	登録 15	参加 14	登録 15	参加 16	登録 14	参加 13
金曜日 平国下地区	男性	登録 4	参加 6	登録 4	参加 4	登録 4	参加 3	登録 4	参加 4	登録 4	参加 4	登録 5	参加 5
	女性	登録 6	参加 8	登録 6	参加 6	登録 6	参加 5	登録 6	参加 6	登録 6	参加 6	登録 6	参加 6
	小計	登録 10	参加 14	登録 10	参加 10	登録 10	参加 8	登録 10	参加 10	登録 10	参加 10	登録 11	参加 11
合 計		登録 68	参加 70	登録 68	参加 64	登録 68	参加 60	登録 66	参加 62	登録 66	参加 59	登録 65	参加 60

・・・他の曜日よりフィジョン・体力測定の為参加あり

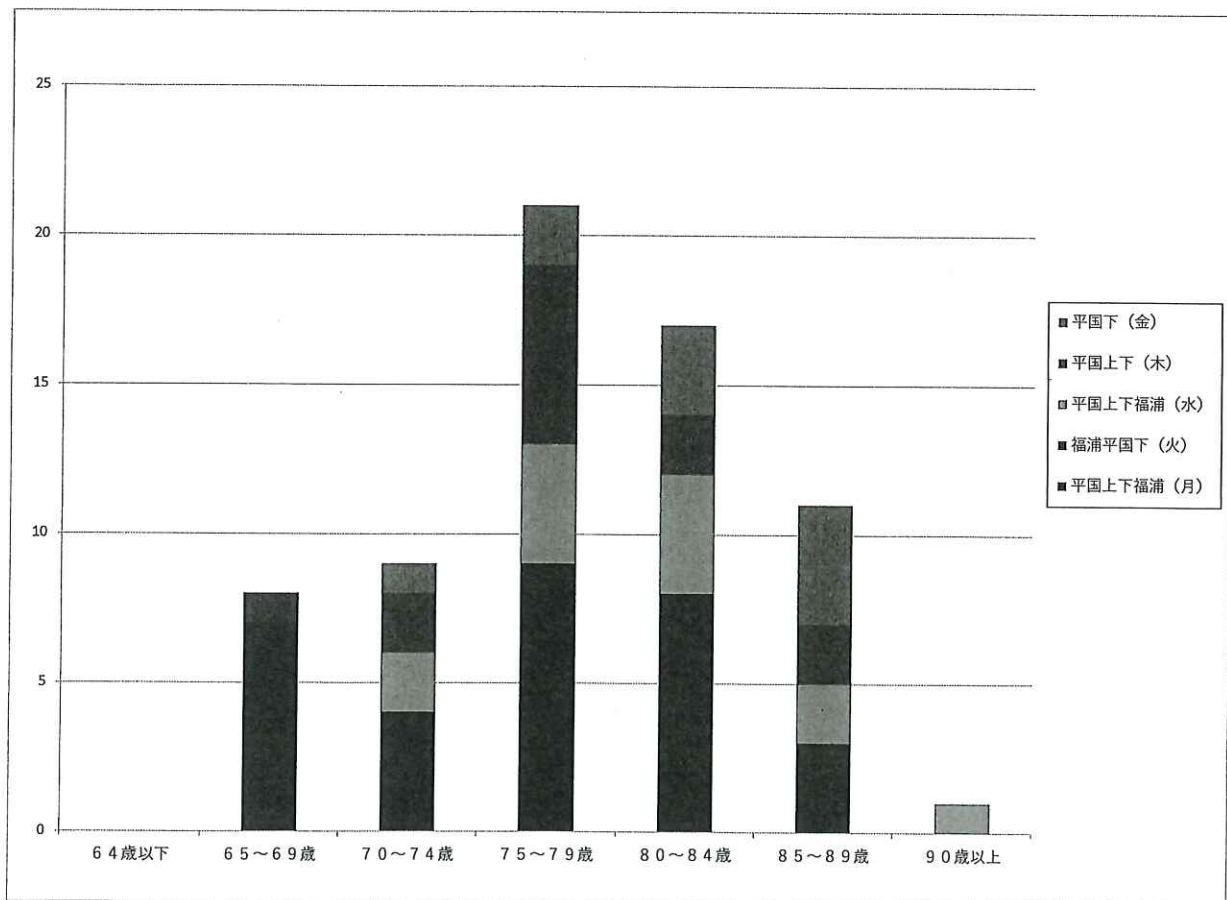
参加人数合計 741

参加登録者の年齢構成

(令和4年4月現在) (単位: 人)

曜日	性別	64歳以下	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上	合計
月曜 平国上下福浦地区	男性	0	0	1	2	2	0	0	5
	女性	0	4	3	3	0	0	0	10
	小計	0	4	4	5	2	0	0	15
火曜 福浦平国下地区	男性	0	0	0	1	1	2	0	4
	女性	0	0	3	2	3	3	0	11
	小計	0	0	3	3	4	5	0	15
水曜 平国上下福浦地区	男性	0	0	0	0	0	0	0	0
	女性	0	0	1	3	5	2	2	13
	小計	0	0	1	3	5	2	2	13
木曜 平国上下地区	男性	0	0	2	1	2	1	0	6
	女性	0	1	1	3	2	2	0	9
	小計	0	1	3	4	4	3	0	15
金曜 平国下地区	男性	0	0	1	0	0	2	1	4
	女性	0	0	0	0	4	2	0	6
	小計	0	0	1	0	4	4	0	10
合計	男性	0	0	4	4	5	5	1	19
	女性	0	5	8	11	14	9	2	49
	総合計	0	5	12	15	19	14	3	68

※ 最低年齢 66 最高年齢 92 平均年齢 79



14. 地域支え合いセンター事業

期 間 令和4年4月1日～令和5年3月31日
 支援対象世帯 準半壊以上の世帯数を支援対象とする。
 36世帯96名（4月1日現在）→33世帯85名（3月31日現在）

内 訳

区 分	令和3年度 世帯数	令和3年度 支援対象人数	令和4年度 世帯数	令和4年度 支援対象人数
仮 設	9	24	7	15
一般公営住宅	5	8	4	7
在 宅	17	51	19	55
そ の 他	5	13	3	8
合 計	36	96	33	85

- ・令和4年度は、6名の死亡者・施設入所者・就職等による転居者があり、3世帯減・11名の支援終了となった。

※①施設入所中及び新規入所…3名（内1世帯減）

※②死亡者…6名（内2世帯減）

※③他市町村へ転居（就職等）…2名

また、7月には全壊や公費解体等で町営住宅へ避難されていた世帯の再建（一般契約）が完了した。

- ・仮設（長期避難世帯）の状況も公共工事が順次完了し、避難解除が発令された。
 （10月に1世帯、12月に1世帯が自宅の方へ帰られた。残り7世帯が避難中。）

活 動 実 績

活 動 内 容	令和3年度 件数・回数等	令和4年度 件数・回数等	備 考
訪問延べ実績	1,334件	1,146件	
来所件数	39件	20件	
電話対応件数	63件	38件	
支え合い新聞発行部数	13部	13部	発行部数のうち1部は号外
イベント	1回	0回	
運動教室	2回	26回	当センター主催
茶話会	11回	12回	当センター主催

令和4年度 地域支え合いセンター年間月別実績

・相談員ケアミーティング（相談員のケア及び情報提供・共有） 全24回

期 日	実 績
4/4	県社協 菊川氏、永松・小坂、事務 岩本
4/19	県社協 菊川氏、永松・小坂
4/26	県社協 菊川・樽木氏、福祉班 石田氏、永松・小坂、事務 岩本
5/10	県社協 菊川・樽木氏、永松・小坂、事務 岩本
5/18	県社協 菊川・樽木氏、永松・小坂
6/2	県社協 樽木氏、永松・小坂
6/27	県社協 樽木氏、永松・小坂
7/7	県社協 樽木氏、永松・小坂
7/21	県社協 菊川・樽木氏、福祉班 石田氏、永松・小坂、事務 淵上
7/27	県社協 菊川・樽木氏、永松・小坂
8/4	県社協 菊川・樽木氏、永松・小坂
8/16	県社協 菊川氏、永松・小坂
9/5	県社協 菊川氏、永松・小坂
10/3	県社協 菊川・樽木氏、永松・小坂、事務 淵上
10/12	県社協 菊川・樽木氏、福祉班 石田氏、永松・小坂
10/28	県社協 菊川氏、永松・小坂
11/17	県社協 菊川・樽木氏、永松・小坂、事務 淵上
12/19	県社協 菊川氏、永松・小坂
1/11	県社協 菊川・樽木氏、永松・小坂、事務 淵上
1/24	県社協 菊川・樽木氏、永松・小坂
2/7	県社協 菊川・樽木氏、福祉班 石田氏、永松・小坂、事務 淵上
3/2	県社協 菊川・樽木氏、永松・小坂、事務 淵上
3/13	県社協 菊川・西村氏、永松・小坂
3/29	県社協 菊川・貴島氏、永松、事務 淵上

・ボランティア団体主催（社協等） 全2回

期 日	イベント名	実 績
4/23	ボラサポ グラウンドゴルフ大会	仮設7名、一般公営1名、在宅1名
9/23	三ツ島海水浴場クリーン作戦	一般公営2名

・運動教室 全26回

期 日	実 績
4/6	仮設2名、一般公営4名
4/20	仮設2名、一般公営3名
5/18	仮設2名、一般公営3名
6/1	仮設1名、一般公営2名

6/15	一般公営 2 名
7/6	仮設 1 名、一般公営 2 名
7/20	一般公営 3 名
8/3	0 名
8/17	一般公営 1 名
9/7	仮設 2 名、一般公営 1 名
9/21	仮設 3 名
10/5	仮設 2 名
10/19	仮設 2 名、一般公営 1 名
11/2	仮設 2 名
11/16	仮設 3 名
12/7	仮設 3 名、一般公営 1 名
12/14	仮設 1 名、一般公営 1 名
1/11	一般公営 1 名
1/18	0 名
2/1	0 名
2/13	一般公営 1 名
2/15	仮設 2 名
3/1	仮設 1 名
3/13	0 名
3/15	仮設 2 名
3/20	0 名

※実施回数 26 回中 5 回は参加者 0 名

・茶話会（当センターによる引きこもり予防や被災者同士の情報交換の場の提供）全 12 回

期 日	実 績
4/27	仮設 2 名、一般公営 1 名
5/28	仮設 1 名
6/29	仮設 1 名
7/27	仮設 1 名
8/24	仮設 1 名
9/28	0 名
10/26	仮設 1 名
11/30	仮設 2 名
12/21	仮設 3 名
1/25	0 名
2/22	仮設 1 名
3/29	仮設 4 名、一般公営 1 名

※実施回数 12 回中 2 回は参加者 0 名

・その他実績（会議及び研修等）

期 日	実 績
4/12	連携会議…県社協菊川・田中氏、防犯協会野澤氏、広域リハ増田氏、役場石田・竹永・五嶋氏、芝原局長、包括松本、永松・小坂・岩本
5/9	緑のカーテン苗一式受け取り
5/24	アドバイザー研修（傾聴）…（講師）日高理事長・大村副理事長（参加）県社協樽木氏、社協五島、池田・福崎、永松・小坂
6/8	理事会（令和3年度実績報告）…永松
6/14	連携会議…県社協樽木氏、防犯協会田上・石原氏、広域リハ増田氏、役場石田・竹永・五嶋氏、芝原局長、包括松本、永松・小坂
6/21	生活支援相談員等研修会（八代地域支え合いセンター）…永松・小坂
6/23	評議員会（令和3年度実績報告）…永松
6/28	老人会 公式ワナゲ大会補助参加…永松・小坂
7/13	令和4年度第1回主任生活支援相談員連絡会議（益城町木山仮設）…永松
8/18	八代市地域支え合いセンター勉強会…永松・小坂
8/24	連携会議…県社協菊川氏、防犯協会野澤氏、役場石田・五嶋氏、和光苑内藤氏、包括松本、永松・小坂・淵上
8/25	ひきこもり支援研修会（水俣もやい館）…永松・小坂
8/26	介護者教室「健康を守る力」（改善センター）…永松・小坂
9/1	爪のセルフケアについて講習…永松・小坂
9/21	ひきこもり研修（人吉市役所）…小坂
9/22	ヤングケアラー研修（松橋総合体育文化センター）…永松
9/26	令和4年度地域支え合いセンターブロック連絡会議（オンライン）…永松
11/1	住まい再建説明会（県庁）…永松・小坂
11/8	市町村社協新人研修（合志市社協）…小坂
11/9	益城町地域支え合いセンター視察研修…永松・小坂
11/30	サイコロジカルファーストエイド研修（八代振興局）…小坂
12/1	熊大研修実習生受け入れ
2/1	日赤災害支援講習（改善センター）…永松・小坂
2/14	西原村支え合いセンターによるアドバイザー研修（みんなの家）…永松・小坂
2/21	地域縁がわ情報交換会（健軍文化センター）…永松・小坂
2/27	令和4年度第2回主任生活支援相談員連絡会議（KKR ホテル熊本）…永松

令和5年度について

- ・仮設（長期避難世帯）に残っていた7世帯についても令和5年3月末に避難解除が発令されており、6世帯は4月中には転居済み。残る1世帯についても5月末に転居された。当センターについても9月末をもって閉所となることから、期間中最後まで被災者の見守り・支援を継続しながらスムーズな閉所ができるように努めたいと思う。

15. 訪問介護事業

訪問介護事業

① 事業の目的・内容

介護を必要とする高齢者世帯への在宅生活を支援するため、利用者宅に訪問介護員を派遣し、介護サービス等を提供する。

事業所名 津奈木町社会福祉協議会指定訪問介護事業所

推進項目 介護保険事業等の高齢者への介護サービスの提供

② 事業の実施内容

訪問先で、入浴・排泄・食事等の身体介護、調理・洗濯・掃除等の生活援助のほか、通院介助などを行う。

③ 事業実績

	R3 年度	R4 年度	1 日平均
ア) 開設日	285 日	313 日	
イ) 訪問件数	415 件	420 件	
ウ) 訪問回数 介護＋総合事業	3, 475	3, 177	10・2 件

介護件数 (実日数)	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
	173 件 (1, 469)	53 件 (608)	36 件 (422)	9 件 (68)	0 件 (0)
総合事業 訪問型サービス	要支援 1 64 件 (283)	要支援 2 85 件 (726)			

エ) 契約数 (令和 5 年 3 月 31 日現在)

要支援者 10 件 (入院 2 件)

要介護者 21 件 (入院 2 件) 合計 31 件 (35 件)

オ) 研修会等への参加 (コロナウイルス感染症により研修会オンライン等)

令和 4 年度 訪問介護事業年間月別実績

月	会議（定期）	
4 月	糖尿病・腎臓病食について 令和 3 年度訪問介護事業計画	ヘルパー会議
5 月	熊本県ホームヘルパー前期研修	オンライン
6 月	熊本県介護サービス事業者集団指導（資料ダウンロードにて参加） オンライン	ヘルパー会議
7 月	法令遵守・倫理について 処遇改善加算実績報告提出 食中毒の基礎知識	資料のみ
8 月	ハラスメント研修 情報公表サービス	ヘルパー会議
9 月	コロナウイルス感染対策について 津奈木中学校職場体験	ヘルパー会議
10 月	対人援助コミュニケーション研修	資料のみ
11 月	感染症	資料のみ
12 月	低栄養予防の食事について	
1 月	令和 4 年度 熊本県ホームヘルパー研修（認知症研修）	オンライン
2 月	認知症が見ている世界	資料にて
3 月	熊本県ホームヘルパー協議会セミナー（欠席）	ヘルパー会議

その他 代表者会議（毎月）
介護者教室（1 回）
各担当者会議

16. 津奈木町地域包括支援センター事業

1. 運営体制

- ・センター長（事務局長） 1名
- ・看護師 1名
- ・社会福祉士、生活支援コーディネーター兼務 1名
- ・主任介護支援専門員 1名
- ・介護支援専門員 1名

計 5名

2. 介護予防ケアマネジメント業務

○給付実績（介護予防ケアマネジメントも含む）

事業所		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要支援1	包括	20	19	20	23	24	24	26	26	27	25	25	24	283
	委託	5	4	6	6	7	7	8	6	4	4	4	4	65
	計	25	23	26	29	31	31	34	32	31	29	29	28	348
要支援2	包括	27	27	25	25	20	22	21	19	19	19	17	14	255
	委託	8	8	8	9	8	10	11	11	10	10	11	12	116
	計	35	35	33	34	28	32	32	30	29	29	28	26	371
合 計		60	58	59	63	59	63	66	62	60	58	57	54	719

○介護予防支援と介護予防マネジメント数（給付実績ベース）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
介護予防支援	支援1	14	13	13	14	15	15	16	16	15	14	14	14	173
	委託	4	3	4	3	3	4	5	2	1	1	3	3	36
	支援2	23	22	21	21	17	19	19	18	18	18	16	14	226
	委託	8	8	8	9	8	10	11	11	10	10	11	12	116
	計	37	35	34	35	32	34	35	34	33	32	30	28	399
	委託計	12	11	12	12	11	14	16	13	11	11	14	15	152
介護予防ケアマネジメント	支援1	6	6	7	9	9	9	10	10	12	11	11	10	110
	委託	1	1	2	3	4	3	3	4	3	3	1	1	29
	支援2	4	5	4	4	3	3	2	1	1	1	1	0	29
	委託	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	10	11	11	13	12	12	12	11	13	12	12	10	139
	委託計	1	1	2	3	4	3	3	4	3	3	1	1	29
合 計		47	46	45	48	44	46	47	45	46	44	42	38	538
委 託 合 計		13	12	14	15	15	17	19	17	14	14	15	16	181

3. 総合相談支援業務、権利擁護事業

詳細 ⇒ 資料

4. 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

- ◎ 地域の関係機関とのネットワーク構築及び資質の向上
- ◎ 地域ケア会議及び地域ケア推進会議の開催
- ◎ 介護支援専門員に対する個別支援

詳細 ⇒ 資料

詳細 ⇒ 資料

詳細 ⇒ 資料

5. 在宅医療・介護連携推進業務

- ◎ 会議等への出席

詳細 ⇒ 資料

6. 生活支援体制整備業務

- ◎ 生活支援体制整備事業

詳細 ⇒ 資料

7. 認知症施策の推進業務

- ◎ 認知症地域推進員の事業
- ◎ 認知症サポーター養成講座
- ◎ 家族介護者交流会
- ◎ 初期集中支援チーム

詳細 ⇒ 資料

詳細 ⇒ 資料

8. 任意事業

- ◎ 介護者教室

詳細 ⇒ 資料

9. その他

- ◎ 外部研修参加状況
- ◎ 定例会議等
- ◎ 介護予防普及啓発活動

詳細 ⇒ 資料

詳細 ⇒ 資料

詳細 ⇒ 資料

3. 総合相談支援業務、権利擁護事業

R4年4月～R5年3月

実人数：101名

○相談件数（延べ）

（単位：件）

	ケアマネジメント関係		権利擁護関係			総合相談支援業務関係			合計
	介護支援専門員の日常業務に関する指導、相談	支援困難事例等の相談、指導	高齢者虐待に関する相談	権利擁護、成年後見に関する相談	消費者被害に関する相談	介護や介護保険等福祉に関する相談	健康や病気など保険、医療に関する相談	その他の相談	
電話による相談	0	2	1	1	0	72	4	23	103
来所による相談	0	1	1	0	0	48	1	6	57
訪問による相談・対応	0	0	1	0	1	47	1	0	50
その他	0	0	0	0	0	3	0	5	8
合 計	0	3	3	1	1	170	6	34	218

4. 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

地域の関係機関とのネットワーク構築及び資質の向上

地域ケア会議及び地域ケア推進会議の開催

開催日	内容	参加者数	備考
5/26	地域ケア会議 事例提出：津奈木町包括 田中 CM	9 名	テーマ 夫が緊急入院で在宅生活が困難になった高齢者を介護する家族への支援について
7/7	地域ケア会議 事例提出：ぱれっと 倉本 CM	10 名	テーマ 福祉職である息子とのかかわりができないケースについて
2/2	地域ケア会議 事例提出：津奈木町包括 田中 CM	11 名	テーマ 介護保険利用にあたっての情報共有と今後の対応支援について

介護支援専門員に対する個別支援

相談してもらいやすい関係をより深めるために居宅介護支援事業所等の介護支援専門員に地域包括支援センターに来てもらい、「ケアマネ会」を開催し介護支援専門員の課題や現状を把握する。

回 数	日 付	参加者数	回 数	日 付	参加者数
1	4/1	5	7	10/3	5
2	5/2	5	8	11/1	6
3	6/1	6	9	12/1	中止
4	7/1	6	10	1/11	4
5	8/1	6	11	2/1	5
6	9/5	6	12	3/1	6

5. 在宅医療・介護連携推進業務

◎会議等への出席

開催日	場所	内容	出席者
5月25日	オンライン	水俣・芦北圏域在宅医療介護連携推進会議	松本
6月3日	水俣医療センター	芦北地域リハビリテーション広域支援センター連絡会議	山下
8月12日	オンライン	第15回水芦在宅ネットワーク会議	松本 田中
10月14日	オンライン	第16回水芦在宅ネットワーク会議	松本 田中
12月16日	オンライン	第17回水芦在宅ネットワーク会議	松本 田中
3月7日	水俣医療センター	第2回地域リハ連絡会議	山下
3月17日	オンライン	第18回水芦在宅ネットワーク会議	松本 田中

6. 生活支援体制整備業務

◎生活支援体制整備事業

(生活支援コーディネーターとして社協見守り推進員と連携)

地域資源の開発

開催日	地区	参加人数	内容
7月12日	小津奈木	6	福祉部会
7月28日	—	7	生活支援整備(協議体)会議
9月27日	—	7	生活支援整備(協議体)会議
10月26日	—	7	生活支援整備(協議体)会議
11月28日	—	7	生活支援整備(協議体)会議
11月30日	—	18	生活支援ボランティア養成講座
12月19日	—	7	生活支援整備(協議体)会議
1月23日	—	7	生活支援整備(協議体)会議
2月20日	—	7	生活支援整備(協議体)会議
3月20日	—	7	生活支援整備(協議体)会議

7. 認知症施策の推進業務

◎令和4年度サポーター養成講座 キャラバン・メイト会議等

開催日	場所	内容	参加者
		小学校・中学校へ打診したが依頼なし。	

◎家族介護者交流会

開催日	場所	内容	参加者
6月24日	改善センター	家族介護者交流会（認知症家族会）	5
9月28日	改善センター	家族介護者交流会（認知症家族会）	7
12月21日	改善センター	家族介護者交流会（認知症家族会）	なし

8. 任意事業

【第1回 家族介護者教室実施報告書】

日時：令和4年8月26日（金） 13：30～15：00

場所：改善センター集会場

講師：吉富薬局

吉富博樹 氏

内容：演題 「健康を守る力」～お薬と上手な付き合い方

○講演

薬を飲むときのポイント

- ・ 多めの水で飲むこと

（ジュースなどでは化学変化を起こす可能性がある）

- ・ 自然治癒力を高めること（薬は効く、体は治る）

- ・ 言葉一つで元気になり、絶望する

- ・ 病気とは「自分があるべき人生から、ずれているんだな」と知らせてくれるサイン

参加者：12名 （民生委員、行政福祉関係、婦人会、一般）

アンケート結果：

① 回収率：100%

② 年 代：40代未満…1名 40代…1名、50代…2名、60代…1名、
70代…5名 80代…2名

③ 職 業：一般…3名、民生委員…4名、行政福祉関係…2名、
その他…3名（婦人会、なし）

④ 自由欄：

- ・ 薬は飲めばいいと思っていました。今日の講演を聞いて、水で飲むということを改めて感じました。とても勉強になりました。
- ・ 今まで、麦茶などで薬を飲んでいたが、これからは水で飲みます。とてもありがたいお話でした。ありがとうございます。またよろしくお願いします。
- ・ 今日はいいい話が聞けました。ありがとうございました。
- ・ かかりつけ医を持つことの大切さと、何でも疑問に思うことは聞くことが必要だと思いました。言葉を大切にします。

- ・とても為になる話で（薬の正しい飲み方は分かっているようで、分かっていないことがわかり）とてもよかったです。
- ・薬＋飲み物 → 結果 初めて見た。小中学生にもわかりやすく話されておられるので、難しい堅苦しい話ではなく、改めて服薬の大切さを知り、薬はくすりにもなり毒にもなるので、不安な時は薬剤師の方に相談し飲むようにしたい。勉強になりました。
- ・薬の飲み方がよくわかった。
- ・薬の活用はとっても大切で水でしっかり飲むことを心がけたいと思います。言葉1つで力が出る。言葉は大切。自分の力自然治癒力で治すこと。睡眠・食事運動が大切と感じた。
- ・とても参考になりました。また参加したいと思いました。
- ・薬について日頃気になっていたことが分かり助かりました。
- ・薬を飲んでいるが、飲んだり飲まなかったり、少量の水やお茶を適当に飲んでいたので、これからはきちんと飲んでいきたいと思った。
- ・本日は日頃疑問に思っていたことを具体的にお話ししてくださり、大変勉強になりました。毎年、今後も続けてほしいです。時期はいつでもよろしいです。

【第2回 家族介護者教室実施報告書】

日時：令和4年11月29日（火） 13：30～15：00

場所：改善センター集会場

講師：芦北地域リハビリテーション広域支援センター

（国保水俣市立総合医療センター）理学療法士 彌生優子氏

内容：演題 「体が軽くなるストレッチ体操・運動指導」

○講演

ストレッチ・かんたん体操の実践（別紙資料あり）

- ・ 筋肉がつっぱるところを確認する
- ・ もんでゆるめる
- ・ イメージして10秒伸ばす

参加者：6名 （民生委員、行政福祉関係、一般）

アンケート結果：

① 回収率：100%

② 年 代：40代未満…1名 40代…1名、50代…1名、60代…2名、
70代…1名

③ 職 業：一般…2名、民生委員…1名、行政福祉関係…3名、

④ 自由欄：

- ・ 基本的なストレッチが大切なのはよくわかっているのですが、日々続かない。
日々身体に触ってほぐすだけでも良いことが分かり、とてもよかった。ありがとうございました。次回も楽しい企画を楽しみにしています。
- ・ わかりやすくてよかったです。
- ・ 日頃腰が痛い時が多いので、これから腰痛体操を試みます。呼吸法は風呂に入った時に実践したら排尿の回数が減りました。
- ・ 呼吸法や姿勢でもダイエットになると言われたので、日頃より意識していこうと思った。月1回開催してほしい。
- ・ ストレッチの重要性が改めて知ることができよかった。

【第3回 家族介護者教室・交流会実施報告書】

日時：令和5年3月16日（木） 13：30～15：30

場所：津奈木町農業就業改善センター 集会場

講師：法テラス熊本法律事務所 弁護士・防災士 田中秀基 氏

内容：① 介護者教室（13：30～14：30）

演題「遺言書の書き方・相続講演会」

- ・ 相続について
- ・ 遺言の必要性
- ・ 遺言の種類（自筆証書遺書・公正証書遺書）
- ・ 自筆証書遺言書の作成ステップ（リスト化・付言事項）
- ・ 公正証書遺言（有料）

② 交流会（14：40～15：30）

- ・ 包括職員による運動の紹介（ストレッチポール）

参加者：14名（在宅で介護している人、介護に関心のある人等）

アンケート結果：

① 回収率：92.8%

② 年代：50代…1名、60代…5名、70代…4名、80代…3名

③ 職業：一般…8名、民生委員…3名、福祉職員…2名、

④ 本日の介護者教室について

◎ テーマについて 良かった 12名 無回答 1名

- ・ 為になりました。実際に記入してみたいと思いました。

- ・ 遺言書を書くことによって遺族の無用な紛争を避けられる。

◎ 開催時間について ちょうどよい 11名 無回答 2名

◎ 開催日について （曜日）平日がよい 6名 土日祝がよい 1名

特に希望はない 4名 無回答 2名

（時間）午前中がよい 1名 午後からがよい 5名

どちらでもよい 3名 無回答 4名

◎ 介護者の事について 現在介護をしているか

はい 1名 いいえ 8名 今後可能性がある 2名

無回答 2名

◎ 介護することに対して、困っていること、心配なこと、不安なこと

記載なし

◎ ご要望・ご意見等について

- ・ いろいろと勉強になりました。ありがとうございました。

- ・ とても勉強になりました。

- ・ ポールの運動すごくよかったです。体が軽くなりました。

- ・ ストレッチがとてもよかったです。

9. その他

◎外部研修会等への参加

日時	内容	場所	参加
5/16	1市2町包括支援センター意見交換会	水俣社協	芝原、松本 田中、山下
5/30	権利擁護地域連携ネットワーク構築会議	役場	田中
6/14	地域包括支援センター・市町村職員等研修会	オンライン	田中
6/16	ISUI みらい作戦会議	もやい館	田中
7/26	ISUI みらい作戦会議	オンライン	田中
8/16～17	タイムマネジメント研修	オンライン	田中、山下
8/25～26	リスクマネジメント研修	オンライン	松本
9/7	ISUI みらい作戦会議	オンライン	田中
9/13～14	認知症地域支援推進員研修	オンライン	田中、山下
10/25	自立支援型ケア会議研修会	八代総合庁舎	田中、山下
10/25	シルバーヘルパー研修会	文化センター	山下
10/27	生活支援コーディネーター養成研修	オンライン	山下
11/2	ISUI みらい作戦会議	もやい館	田中
11/21	権利擁護地域連携ネットワーク会議	きずなの里	田中
11/22	ケアプラン点検圏域研修	オンライン	松本、田中
2/7	ISUI みらい作戦会議	もやい館	田中
2/13	権利擁護地域連携ネットワーク会議	役場	田中
2/17	介護保険事業所連絡協議会研修会	オンライン	松本、田中、山下
2/21	認知症疾患医療センターみずほ病院 地域版事例検討・研修会	オンライン	松本、田中、山下
3/20	権利擁護対応力向上研修	役場	松本、田中
3/23	多職種連携推進のための研修会	オンライン	松本
3/28	介護保険連絡協議会	オンライン	松本、田中、山下
3/30	地域包括支援センター運営協議会	役場	山下

◎定例会議等

日時	内容	場所	参加
4/12	地域支え合いセンター連携会議	改善センター	松本
4/14	認知症カフェ	いこいの家	山下
4/13	ほけん福祉課・包括連絡会議	役場	芝原、松本 田中、山下
4/20	介護支援専門員部会	オンライン	松本
5/12	認知症カフェ	いこいの家	田中
5/17	ほけん福祉課・包括連絡会議	役場	芝原、松本 田中、山下
5/18	介護支援専門員部会	オンライン	松本
6/9	認知症カフェ	いこいの家	松本
6/14	地域支え合いセンター連携会議	改善センター	松本
6/21	ほけん福祉課・包括連絡会議	役場	芝原、松本 田中、山下
6/24	GH あけぼの運営推進会議	書面	山下
7/6	地域ケア会議打ち合わせ	社協	山下
7/14	認知症カフェ	いこいの家	山下
7/19	ほけん福祉課・包括連絡会議	社協	芝原、松本 田中、山下
7/20	介護支援専門員部会	オンライン	松本
7/20	水俣市介護保険サービス事業者 連絡協議会	オンライン	松本
8/24	地域支え合いセンター連携会議	改善センター	松本
8/17	介護支援専門員部会	オンライン	松本
8/23	ほけん福祉課・包括連絡会議	社協	芝原、松本 田中、山下
9/8	認知症カフェ	いこいの家	田中
9/20	ほけん福祉課・包括連絡会議	社協	芝原、松本 田中、山下
9/21	介護支援専門員部会	オンライン	田中
10/13	認知症カフェ	いこいの家	山下
10/19	介護支援専門員部会	オンライン	松本
10/20	地域支え合いセンター連携会議	改善センター	松本
10/25	シルバーヘルパー研修会	文化センター	山下
10/26	ほけん福祉課・包括連絡会議	社協	芝原、松本 田中、山下

11/16	介護支援専門員部会	もやい館	松本
11/22	ほけん福祉課・包括連絡会議	社協	芝原、松本 田中、山下
12/8	認知症カフェ	いこいの家	松本
12/13	地域支え合いセンター連携会議	改善センター	松本
12/20	ほけん福祉課・包括連絡会議	社協	芝原、松本 田中、山下
12/21	介護支援専門員部会	オンライン	松本
1/12	認知症カフェ	いこいの家	山下
1/18	介護支援専門員部会	オンライン	松本
1/24	ほけん福祉課・包括連絡会議	社協	芝原、松本 田中、山下
1/31	ケア会議打ち合わせ	社協	松本、田中、山下
2/9	認知症カフェ	いこいの家	田中
2/15	介護支援専門員部会	オンライン	松本
2/21	ほけん福祉課・包括連絡会議	社協	芝原、松本 田中、山下
3/9	認知症カフェ	いこいの家	松本
3/17	水俣市介護保険サービス事業者 連絡協議会	オンライン	松本
3/22	ほけん福祉課・包括連絡会議	社協	芝原、松本 田中、山下

◎介護予防普及啓発活動

日時	地区	参加人数	参加
9/2	上下門	7	田中、山下

17. 転倒骨折予防事業

【目的】

社会的孤立感の解消、自立生活の助長及び要介護状態になることの予防とし、介護予防活動につなげるもの。また、健康に関する講演会、イベント等の開催により、元気なうちから介護予防、健康増進等に関心を持つための啓発を行うもの。

【業務内容】

おおむね60歳以上を対象とし、各地区公民館（15か所）にて月2回介護予防教室を実施。手軽にできる運動や、レクリエーション、セミナー等を開催。

活動内容

- ・ 血圧測定、一般状態の確認、ラジオ体操

運 動	レクリエーション
・ ストレッチ ・ サーキット ・ 百歳体操 ・ 筋肉トレーニング ・ 脳トレを取り入れた体操	・ トランプ ・ お手玉 ・ ジェンガ ・ ゴルフ ・ レパズル ・ 輪投げ ・ 風船バレー ・ オセロ

- ・ 地区により異なるが、活動終了後に茶話会

【事業実績】

いってみゆう会延べ参加人数

	男性	女性	合計	活動回数
令和3年度	263	1163	1426	249
令和4年度	362	1414	1776	332

活動内容実績報告

活動報告

4～5月	4/25(月)～5/26(木) コクアによる筋量測定(1回目)
9月	9/1(木)～9/28(水) 健爪師大嶋氏によるセミナー 9/8(木) 中学生職場体験(竹中地区)
10月	10/3(月)～10/28(金) 国立水俣病総合研究センターによるものづくり
12～1月	12/12(月) 保健大学、学生(2名)講話(中尾地区) 12/14(水)～1/13(金) コクアによる筋量測定(2回目)

筋量測定参加人数

		1回目	2回目	男女別合計	合計
令和3年度	男性	26	35	61	237
	女性	98	78	176	
令和4年度	男性	31	27	58	218
	女性	89	71	160	

*4年度は、2回目の筋量測定参加者へスポーツT利用券配布

(120枚準備、45枚配布)

健爪師大嶋氏によるセミナー参加人数

	男性	女性	合計
令和3年度(初)	15	80	95
令和4年度	20	79	99

国立水俣病総合研究センターによるものづくり参加人数

	男性	女性	合計
令和4年度(初)	18	72	90

各地区男女別・活動回数実績

地区名	延べ参加人数		合計(延べ)	活動回数	備 考
上下門	男	18	58	18	
	女	40			
大泊	男	2	93	20	
	女	91			
浜崎	男	16	130	18	
	女	114			
川内	男	36	55	22	
	女	19			
赤崎	男	19	106	21	
	女	87			
古中尾	男	26	59	20	新規男性1名
	女	33			
倉谷	男	0	83	20	
	女	83			
小津奈木	男	4	74	24	
	女	70			
桜戸	男	12	190	23	
	女	178			
染竹	男	36	268	22	新規女性2名
	女	232			
中尾	男	5	104	22	新規男性1名 女性3名
	女	99			
町中	男	42	72	22	
	女	30			
内野	男	29	52	16	令和5年1月より活動休止
	女	23			
竹中	男	58	107	22	
	女	49			
福浦	男	47	173	21	
	女	126			
浜	男	12	152	21	
	女	140			
合計	男	362	1776	332	新規男性2名 女性5名
	女	1414			

各地区年代別延べ集計表

地区名	40～59歳	60～74歳	75～79歳	80～89歳	90歳以上	地区合計
上下門	0	0	22	19	17	58
大泊	0	57	19	17	0	93
浜崎	17	18	18	55	22	130
川内	0	12	7	36	0	55
赤崎	0	40	38	28	0	106
古中尾	5	31	8	0	15	59
倉谷	2	17	0	50	14	83
小津奈木	0	3	39	31	1	74
桜戸	1	0	64	109	16	190
染竹	0	108	55	101	4	268
中尾	0	47	23	34	0	104
町中	0	29	20	23	0	72
内野	0	0	0	35	17	52
竹中	0	55	19	33	0	107
福浦	0	28	54	90	1	173
浜	0	49	50	34	19	152
年代別合計	25	494	436	695	126	1776

令和5年度について

現在、いってみゆう会全体的に参加人数が減少傾向にあり、内野地区の活動休止に続きそうな地区が少数ある為、1人でも多くの新規参加者を募集している。ポスターを各公民館に掲示させて頂き、イベント等の開催のお知らせを町報や社協だよりに掲載、現参加者の方を通して近所の方へ声掛けなどお願いしている。

今年度も参加者の方の要望にできる限り対応し、実施できる事はしていき、参加者の増加、充実した内容にしていきたい。